

中古住宅の買取再販、リフォーム・リノベーションなど  
市場の拡大が期待される「住宅再生市場」の最新トレンドを徹底調査！

# 「住宅再生関連市場の実態総調査 2024」

2024年3月発刊

## 【住宅再生関連市場】



異業種参入も相次ぐ、  
注目の**住宅再生関連市場**を  
**3つの市場テーマ**で深掘り！

住宅再生関連市場の**市場性**や  
**住宅づくりの最新トレンド**を徹底調査！

- ✓ 市場規模長期予測
  - ✓ エリア別販売動向
  - ✓ 参入企業シェア
  - ✓ 住宅づくりの最新トレンド
  - ✓ 将来展望
- etc.

### 🔍 注目キーワードや住宅トレンドへの取り組み状況をリサーチ

»ストック重視の政策転換や、SDGsへの対応など、業界で今注目のトピックやキーワードを紹介。

カーボンニュートラル

断熱

ウェルネス

スマート・DX

省エネ

レジリエンス

バリアフリー

バイオフィリック

etc.

### 🔍 住宅再生関連市場における**参入企業の動向**を、**業種別**に整理・分析

»総合リフォーム、ハウスメーカー・ビルダーといった住宅関連企業に加えて、大手小売業系をはじめとする異業種からの参入も多い住宅再生関連市場について、業種別に参入動向・住宅再生事業の特徴を調査。

- ✓ 企業参入状況
  - ✓ 関連サービス・ビジネスの展開動向
  - ✓ 住宅づくりの傾向・トレンド
- etc.

詳細は裏面へ

#### <弊社のご案内>

株式会社工業市場研究所は、創業50年以上の実績をもつ総合マーケティングリサーチ会社です。

1967年の設立以来、独立系調査会社として培ってきたノウハウを強みに、取引社数は約2,000社以上、市場調査は年間2,000件以上を実施しています。

詳しくは弊社ホームページをご覧ください。<<https://www.kohken-net.co.jp/>>

## 目次①

### 序章 住宅関連データからみる国内住宅市場の現状分析

1. 新築住宅市場の現状分析
2. 住宅ストック数の推移
3. 空き家率の推移
4. 既存住宅における住宅性能の現状
5. 住宅取得者の属性
6. 中古住宅関連データ
7. 住宅ローンの利用状況
8. 世帯数の推移

### 第一章 住宅再生関連市場の全体総括・分析

1. 住宅再生関連市場の全体俯瞰
2. 住宅再生関連ビジネスのビジネススキーム分析
3. 住宅再生関連市場における企業参入の状況
4. 住宅再生関連市場の市場規模推移・将来予測
5. エリア別にみた住宅再生関連市場の需要動向
6. 住宅再生に関する費用・価格の動向分析
7. 購入者・ユーザー属性の分析
8. 住宅再生におけるユーザーニーズ・重要視されるポイント
9. 住宅再生における注目キーワードへの取り組み状況の分析
10. 住宅再生における住宅・住空間づくりの最新トレンド
11. 住宅再生関連市場における注目製品・サービス・技術
12. DX・不動産テックの導入状況
13. 住宅再生に関する法規制・施策の動向
14. 地方自治体における住宅再生の取り組み
15. 住宅再生関連市場の市場性考察
16. 住宅再生関連市場の市場方向性・将来展望

目次②に続く

## 目次②

### 第二章 住宅再生関連市場 個別市場分析

#### 【対象市場】

1. リフォーム・リノベーション市場
2. 中古住宅買取再販市場
3. ワンストップ型リノベーション市場

<調査項目>※市場によって一部項目が異なる場合がございます。

- ・ 市場定義・概況
- ・ ビジネスモデル・サービス提供プロセス
- ・ 企業参入の状況
- ・ 市場規模推移・将来予測
- ・ エリア別需要動向
- ・ 参入企業シェア
- ・ 販売価格・工事費用の動向分析
- ・ ユーザー属性の分析
- ・ 注目キーワードへの取り組み状況（省エネ、ウェルネス、スマートなど）
- ・ 住宅再生における住空間づくりの最新トレンド
- ・ DX・不動産テックの導入状況
- ・ アライアンス動向
- ・ 市場の課題、今後の方向性 など

### 第三章 業種別にみた参入企業の動向分析

#### 【対象業種】

1. 総合リフォーム・リノベーション
2. ハウスメーカー・ビルダー
3. 不動産・デベロッパー・ゼネコン
4. 小売
5. 不動産仲介
6. エネルギー
7. 交通インフラ
8. インターネット・EC

<調査項目>※業種によって一部項目が異なる場合がございます。

- ・ 業界概況・企業参入状況
- ・ 住宅再生事業の特徴
- ・ 住宅再生における住宅づくりの傾向・トレンド
- ・ 注目される住宅コンセプト・キーワード
- ・ 住宅再生関連サービス・ビジネスの展開動向
- ・ 主要参入企業における住宅再生事業の概要・取り組み状況 など



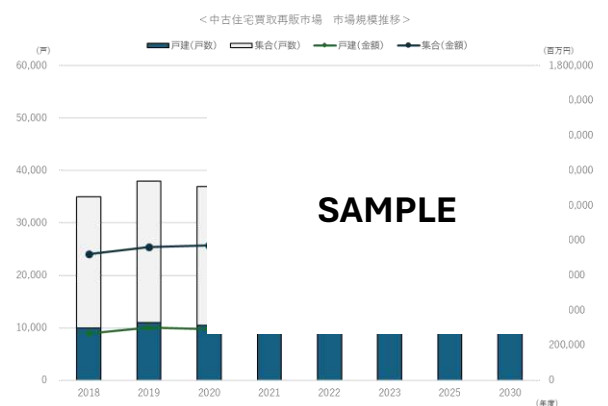
SAMPLE① 市場規模推移・予測

4 市場規模推移・将来予測

全体市場規模推移と将来予測 (2018~2022年度実績、2023年度見込み、2025・2030年度予測)

区分	年度	実績					見込み			予測	
		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2025	2030		
数量市場		35,000	38,000								
	前年比	-	108.6								
	戸建	10,000	11,000								
	前年比	-	110.0								
	集合	25,000	27,000								
前年比	-	108.0									
金額市場		989,000	1,062,000								
	前年比	-	107.4								
	戸建	267,500	300,500								
	前年比	-	112.3								
	集合	721,500	761,500								
前年比	-	105.5									

工業市場研究所様  
2025・2030年度については2023年度実績の推移を仮定し、金額も10%増減と仮定



SAMPLE

<収録データ>

- リフォーム・リノベーション市場
- 中古住宅買取再販市場
- ワンストップ型リノベーション市場

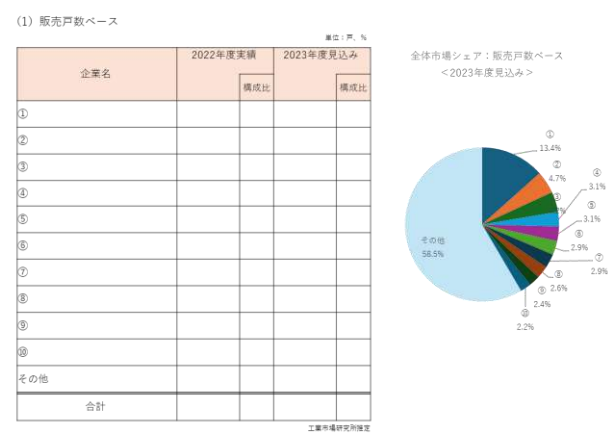
3つの「住宅再生関連市場」について、市場規模の長期予測、参入企業動向・シェア構造の分析、エリア別の需要動向の分析などを実施。

住宅再生における住空間づくりの最新トレンドに加え、省エネ・ウェルネスといった住宅市場における注目キーワードへの取り組み状況について徹底分析！

SAMPLE② 参入企業シェア

7 参入企業シェア

1) 全体市場シェア (2022年度実績、2023年度見込み)



- 当該市場は専業系事業者や地場の不動産事業者をはじめ多種多様なプレイヤーが参入する市場となっており、市場シェアについても分散したシェア構造となっている。
- 販売戸数を増やしてすべてマン
- 事業者カテゴリとしては、専業系、不動産系(仲介・売買)事業者が大半を占めており、ハウスメーカーをはじめとした新築系事業者の販売戸数はまだまだ少ない状況。

SAMPLE

SAMPLE③ 注目キーワードへの取り組み

11 注目キーワードへの取り組み状況

キーワード	取り組み内容	注力度			参入企業による取り組み状況
		低	中	高	
断熱					
省エネ					
レジリエンス					
バリアフリー					
ウェルネス					
スマート					
バイオフィリック					
環境配慮					

- 住宅再生においては躯体や構造レベルの改修はコスト、住宅環境の面から断熱(高断熱等級やZEH化への対応など)については取り組みが難しいとするもの
- 買取再販住宅は、建材コストも比較的の適合、
- また、機能化・高
- 環境配慮であり、ユーザーにおける導入メリットがないため、コストアップにつながる取り組みは限定的。また、住宅再生そのものが環境配慮である、という見解も多い、

SAMPLE

# 【本件のお問い合わせ/お申込みについて】

株式会社工業市場研究所 第二事業本部 大阪事業所 豊留（トヨドメ）

TEL：06-6533-0633 FAX：06-6533-0631

MAIL：y-toyodome@kohken-net.co.jp

レポートタイトル		
「住宅再生関連市場の実態総調査 2024」 <2024年3月15日発刊:全250ページ程度>		
商品形態	本体価格:1部	お申込み
書籍版	150,000円+税	
データ版(CD-ROM)	150,000円+税	
書籍版・データ版セット	170,000円+税	

- 購入のお申込みについては、お申込み欄に「○」をご記入ください。本紙をお申込書としてご利用いただけます。
- お申込みの際は、下記必要事項をご記入の上、上記連絡先まで、電話・FAX・メールのいずれかにてお問合せください。
- 現物の閲覧をご希望される場合は、上記連絡先までお問い合わせください。
- そのほか、ご不明な点につきましては、上記連絡先までお問い合わせください。

御記入事項	
御社名	
御部署名	
御担当者氏名	
御連絡先	電話番号:
	メールアドレス:

## 【個人情報の取り扱いについて】

(株)工業市場研究所では、個人情報保護に努めております。ご記入頂きました個人情報は、弊社が責任持って管理するとともに、本レポートに関する確認・ご連絡にのみ利用させていただきます。個人情報に関するお問合せ（情報の開示、訂正、削除、利用停止）に関しましては、下記の個人情報お問合せ窓口までご連絡ください。また、個人情報の取り扱いに関する詳しい内容は下記ウェブサイトにてご確認ください。尚、お申込みを頂いた事をもって、上記「個人情報の取り扱いについて」にご同意頂いた事とさせていただきます。



■個人情報お問合せ窓口：株式会社工業市場研究所  
〒105-0003 東京都港区西新橋3-6-10 マストライ7西新橋ビル

第二事業本部 担当：美濃部

TEL：03-6459-0265 FAX 03-5408-1684

<<http://www.kohken-net.co.jp/privacy>>